

建築指導課 空き家対策室

令和6年度 空き家の発生を抑制するための新たな取組

令和5年12月に空き家法が改正となり、今後の空き家対策については、従来から進めてきた活用困難な空き家の除却等の取組をより加速化・円滑化するとともに、「空き家はなるべく早い段階で活用する」との考え方を基本とし、取組推進の必要性が示された。

それに基づき、所有者やその家族に対し、**空家等や特定空家等の状態になる前の段階から、空き家の発生抑制、適切な管理、活用の判断の迅速化など、啓発する必要があるため、新たに次の取り組みを行った。**

1. 利活用対策ワーキンググループ告知についての検討（庁内7課）

協議会で提案があった告知についてグループ内で情報共有し、新たな告知の方法について意見交換。

- 空き家所有者への空き家バンクのチラシの送付⇒今後検討
- 死亡届出時チラシ配布⇒**実施**（3 発生の抑制・活用促進①参照）
- 各課の空き家対策に関する情報を一元化したチラシの作成⇒今後検討
- 協定団体開催のイベントでのパンフレット設置⇒**実施**（4 発生の抑制・活用促進②参照）
- SNSによる告知⇒**実施**（5 発生の抑制・活用促進③参照）

2. 発生の抑制の検討

【目的】

- 放置空き家の発生抑制や空き家の適切な管理のための働きかけ
- 家族で一緒に住まいの将来を考えるきっかけとして活用してもらう
- 住まいの「活かし方」「しまいかた」に関する制度や手続きへの理解を深めてもらう



【取組】

- 「住まいのエンディングノート」（長野市版）の作成
- 令和6年度に試し印刷を行い、令和7年度事業として印刷費予算を確保し、支所や協定関係の専門家団体のイベントなどで配布



3. 発生の抑制・活用促進①

【目的】

- 空き家のことで困っている市民の問題解決を図るため、相談会について様々な場面で周知し、多くの方に参加していただき空き家問題を解決してもらう



【取組】

- 空き家パンフレットや空き家ワンストップ相談会のチラシを、市民窓口課おくやみコーナー、福祉部局、市民総合窓口を設置
- 長野市民新聞、信濃毎日新聞にワンストップ相談会の記事掲載



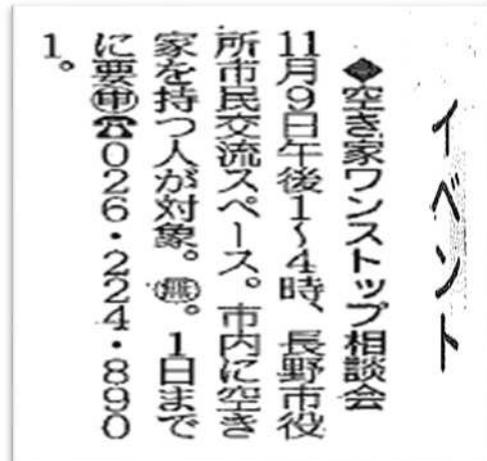
第一庁舎 1階チラシ置き場



市民窓口課おくやみコーナー



長野市民新聞 (R6.10.24)



信濃毎日新聞 (R6.10.31)

4. 発生の抑制・活用促進②

【目的】

- 多くの市民の方に、空き家対策の重要性・空き家の適正管理や活用等の意識啓発・働きかけ



【取組】

- 信州住まいのわくわくフェア、長野・南部図書館、司法書士相談会等にパンフレットを配置



信州住まいのわくわくフェア (R6.6.17~18)



- * 司法書士会県下一斉相談会 (市内 10 会場)
(R6.10.1~10.16)
- * 土地家屋調査士会無料相談会 (R6.11.20)
- * ワンストップ無料相談会 (司法書士、税理士)
(R6.11.21)



長野図書館 特設展示 (R6.4.19~6.2)



南部図書館 特設展示 (R6.8.1~8.29)

【今後の予定】

- 令和7年1月29日(水) 県司法書士会による「相続・遺言・成年後見・空き家相談会&勉強会 in 若槻公民館」へのパンフレット設置及び職員派遣 (空き家対策室、移住推進課空き家バンク)



5. 発生の抑制・活用促進③

【目的】

- SNS 等を活用し、幅広い年齢層の市民に向けて空き家対策について周知する



【取組】

- ホームページのイベントカレンダーにワンストップ相談会のチラシ掲載
- ながのプラス（アプリ）にワンストップ相談会のチラシ掲載（ホームページ更新時お知らせが送られるプッシュ型告知を行う。）

長野市ホームページ イベントカレンダー

ながのプラス（アプリ）